

令和3年度 新潟県高等学校秋季地区体育大会  
佐渡地区バドミントン競技大会実施要項

- 1 主催 新潟県高等学校体育連盟
- 2 共催 新潟県教育委員会 (公財)新潟県スポーツ協会 新潟県バドミントン協会 佐渡市教育委員会
- 3 主管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 主管校 新潟県立佐渡高等学校
  
- 5 期日 令和3年11月9日(火)・10日(水)
- 6 会場 佐渡市総合体育館 佐渡市窪田75-1 TEL(0259)67-7645
- 7 競技日程  
11月9日(火) 開場 8:30  
監督会議 9:15  
競技開始 10:00 学校対抗戦が終了し次第、個人戦複  
競技終了 17:00(予定)  
11月10日(水) 開場 8:30  
監督会議 9:15  
競技開始 9:30 個人戦複の続きと個人戦単  
競技終了 16:30
  
- 8 競技種目 男女別 学校対抗戦、個人戦(単・複)
- 9 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判員規程による。
- 10 使用器具 令和3年度(公財)日本バドミントン協会審査・検定合格器具および第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 11 競技方法 (1) トーナメント方式とする。(詳細は顧問会議で協議する。)  
各種目とも3位決定戦は行わないが、県選抜大会出場のランク決定戦を行う。  
(2) 学校対抗戦は2複3単で行い、複1-複2-単1-単2-単3の順で実施し、3点先取制とする。  
ただし、単1は複を兼ねられない。また、進行状況によりコートを併用して行うことがある。
- 12 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。  
(2) 選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。  
(3) 選手は、大会開催地区内の加盟校に在籍する生徒であることを原則とする。  
(4) 選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部(当該種目)の部員であること。  
(5) 上記(4)に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。  
(6) 選手は、平成15(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(7) ア チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
イ 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後2年間に限り混成を認める。  
(8) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(9) 転校後6ヵ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の認可があればこの限りでない。  
(10) 選手はあらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。  
(11) 参加資格の特例  
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。  
イ 上記(6)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。  
ウ 上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。  
(12) 令和3年度(公財)日本バドミントン協会登録を完了していること。  
(13) 参加者の安全を確保するため、主催者が定めた感染防止の措置を遵守できない参加者は、大会前・大会中に関わらず参加資格を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

- 13 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。

- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ保険等)に必ず加入することを条件とする。

※但し、公立学校は、引率・監督がこの基準により限定された範囲内であれば、新潟県または新潟市の規程に従うことを原則とする。

- 14 参加制限 (1) 学校対抗戦は各校男女1チームまでとする。チーム編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手は5~7名とする。(マネージャーは選手を兼ねられない。)監督、コーチはすべて学校長が認める者とし、生徒は不可とする。

- (2) 個人戦は各校男女とも8複8単以内とし、単・複を兼ねてよい。

- 15 申込方法 (1) 主管校の作業簡略化のため、参加申込書は下記アドレスにメールでお申し込みください。また、公印のある参加申込書の原本については、下記宛に別途郵送してください。

申込先 〒952-1322 佐渡市石田567番地

新潟県立佐渡高等学校 酒井 未来 宛

TEL (0259) 57-2155 (代表)

FAX (0259) 52-5253

e-mail アドレス sakai.miku@nein.ed.jp

- (2) 申込期限 令和3年10月27日(水)正午必着のこと

申込期限が過ぎた高等学校は参加できない。

- 16 参加料 参加選手1人550円を大会当日に受付で納入すること。

- 17 表彰 学校対抗戦は優勝チーム、個人戦は男女別単・複とも優勝者にトロフィーを授与する。1~3位まで新潟県高等学校体育連盟より賞状を授与する。

- 18 上位大会出場資格 学校対抗戦は2位まで、個人戦は男女別単・複ともランク3位まで第50回記念新潟県高等学校選抜バドミントン大会に出場できる。

- 19 服装 (1) 競技時の服装は、色付き着衣を使用する場合及びシューズは(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。

- (2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については一部(公財)全国高体連バドミントン専門部申し合わせ事項を加える。文字列の大きさについては、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。【上段：学校名(やや大きく)、下段：都道府県名】



ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm程度、横30cm程度の大きさを基準とし、文字の色は、黒色または濃紺色とする。(県名はなくてもよい。)

- 20 顧問会議 (1) 日時 令和3年11月2日(火)13:30~17:00

- (2) 会場 佐渡高等学校 応接室

- 21 連絡事項 (1) 参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒の全行動に対して責任を負うものとします。(2) 参加生徒の競技中における疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行いますが、その後の責任は負いません。

- (3) 前年度優勝者は、トロフィーを開会式に持参してください。

- (4) 参加選手1人につき(公財)日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥球2個を、大会初日受付時に本部に提出してください。

- (5) 新型コロナウイルス感染予防対策については、別紙「様式1感染防止基本計画書」に準ずる。

- (6) 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より無観客での開催とする。

- 22 救急病院 JA新潟県厚生連 佐渡総合病院 TEL63-3121(佐渡市千種161)

★ 感染拡大防止策について（選手・引率・大会運営役員）

- 1) 参加資格 次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
  - ア 体調が優れない。（例：発熱・咳・倦怠感などの症状がある場合）
  - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
  - ウ 過去14日以内に政府から入国制、限入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。
- 2) マスクの着用 競技を行っていないとき、会話をするときにはマスクを着用する。
- 3) 手洗い、アルコール等による手指消毒等による感染予防をする。
- 4) 他の参加者、大会関係者との距離の確保すること。（できるだけ2m以上）
- 5) 大きな声での応援（声援）や会話を禁止する。
- 6) 参加者把握のため、氏名・連絡先等の個人情報取得及び管理を行う。
  - 様式2「当日チェックシート」・様式4「参加者一覧表」を大会当日本部に提出する。
  - 様式3「体温・体調記録票」は各校の顧問が大会終了後1ヶ月間保管する。